

☆現在の構成メンバー☆

☆鮎川めぐみ



京都市在住の作詞家。中森明菜、高橋真梨子、夏川りみ等、数多くのアーティストに作品を提供。1997年に千住明（せんじゅあきら）氏と共に担当したアニメ映画「どんぐりの家」の主題歌「心と心で」は、中学校音楽の教科書にも採用されました。その他、テレビドラマやCM、ミュージカルの訳詞なども担当。2013年に京都府人権啓発イメージソング「世界がひとつの家族のように」、2016年には幼児向けサブソング「えがおのおくりもの」の作詞を担当。現在は手話による詩と歌の朗読による、命の大切さをつなぐ活動を行われています。

☆アルゴノータ



京都市立芸術大学出身のヴァイオリンデュオ。持ち前の技術と音楽性で、クラシックからポップスまで、幅広いレパートリーを演奏します。関西を中心に多数のイベントや小学校、演奏会などで活躍中。ゲストを迎えて弦楽三重奏やカルテット、ピアノとのアンサンブルなど様々な編成での演奏も可能です。また、リクエスト曲があれば、ヴァイオリンヴァージョンにて演奏します。

☆Tomo & Cherry（トモとチェリー）



どこまでも透明な歌声の Tomo がカバーする国内外のスローナンバーの名曲を中心に、京都をはじめ関西でライブを数多く開催するボーカルとピアノのユニット。

Tomo（近藤知世） 邦楽洋楽問わずポップスを中心にスタンダードからオールディーズ・ディスコ等、幅広いジャンルのカバーを唄って、関西で活動中。

Cherry（日沖桜皮） 40歳を過ぎてからピアノに触れるという異色のキャリアをもつ壮年サラリーマンピアニスト。

☆フラリーパッド



京都発ウクレレとギターによるアコースティックデュオ。ポップで爽やかなサウンドが魅力。テレビやラジオの番組にも、オリジナル楽曲が多数起用されています。代表曲に「サマー・シュプール」「京都タワーにのぼって」など。また、平成28年秋に誕生した子ども向け京都府人権啓発サブソング「えがおのおくりもの」も歌っています。

☆ミュージックアンサンブル VIVO(ヴィーボ)



2003年3月結成。京都府、滋賀県を中心に幅広く活動し、年間40回以上の舞台をこなすなど、実績を積んでいます。2010年9月には、中国陝西省（せんせいしょう）西安市第二保育院・長安大学において公演し、京都府知事からの親書を届けるなど、日中友好活動にも寄与。2012年CD「風に乗せて」を制作。現在は琵琶湖グランドホテル専属演奏家として活動されています。

☆桃山音楽隊 MOMONGA（モモンガ）



2013年春に結成された京都発の4人組バンド。音楽的背景が異なるメンバーそれぞれの好みをアイルランド音楽と融和させた「ミックスド・アイリッシュ」がバンドの売り。結成からこなしたステージ数は優に200を越える実践派のバンド。現在も「音楽で人を地域を元気にしてしまおう」をテーマに幅広く出演。世界遺産醍醐寺での奉納演奏、国立文化博物館や京都文化博物館でのイベント等、関西を中心に活動しています。